

第6回 福山ブランドを 募集します。



受賞者の
声

● 募集期間 2019.11.29(金) ▶ 2020.1.31(金)

第5回産品・サービス部門 「桐箱丸型乳歯ケース」

第5回素材・技術部門 「桐箱一貫製造技術」

全国にPRができました。

弊社と商品を、地元を含め多くの人に知ってもらうため応募しました。福山ブランドに認定され、メディア、ホームページ、新聞、雑誌などに取上げてもらい、桐箱や乳歯ケースなどを全国にPRできたことで、信用度が増し、仕事の幅も広がりました。また、地元の企業に知ってもらうことにより、新たな取引ができるようになってきています。



曙工芸株式会社
代表取締役社長
桑田 真由美さん

第5回産品・サービス部門 「アンカーホテル福山」

新しい繋がりが生まれました。

福山ブランドに認定後、市内の沢山の方から「福山ブランドに認定されたんだね?」「広報ふくやま見たよ!」などと声をかけていただくことが多く、地元の方への認知が高まったと実感しています。また、ブランド認定をきっかけに、同時に認定された他の事業者様にホテル主催のイベントで出店をいただくなどの新しいご縁ができ、大変ありがたく思っています。



株式会社 サン・クレア
代表取締役CEO 細羽 雅之さん

第5回素材・技術部門 「人工羽毛素材」

注文や売上が増えました。

公的な認定を得ることで信頼性を高め類似品との差別化を図るため、また地域の異業種企業に本素材、弊社を知ってもらうために応募しました。ふるさと納税の返礼品としての売上増だけでなく自社サイトからの注文も増加しています。自分たちの関わる商品がブランド認定を受けているという喜びと責任感から仕事に対する姿勢の変化が感じ取れたことが嬉しいです。



イシケン株式会社
取締役専務 石川 和延さん

第5回登録活動部門 「地域の歯科クリニックがめざす笑顔のまちづくり」

活動の幅が広がりました。

大道芸と医療的ケア児支援の活動が、福山ブランド登録活動部門に選ばれたことにより、NPO法人としての活動の幅が大きく広がりました。特に私たちの活動を全国に紹介していく中で、福山ブランドとして登録されていることにより、この活動が地域全体で盛り上げているものなのだということが相手に伝わり、より共感を得られるようになっていきます。



NPO法人えがおのまちづくりステッキ
(医療法人社団 敬崇会 猪原歯科・リハビリテーション科)
共同代表 猪原 健さん

福山ブランドとは

福山で生み出された創造性あふれる産品や、情熱を注ぎこんでいる技術・取組を認定・登録する制度。創造性、地域性などの基準をもとに、各界の専門家たちが審査します。現在までに50件を認定・登録しています。